



日本慢性期医療協会 ～かかりつけ医制度の創設に向けて～ 第1回メディカルケアマネジャー研修

少子高齢化が進む中、日本の社会全体が大きく変わろうとしております。医療・介護の提供体制についても、地域社会を主体に考えた体制整備がすすめられる中、2018年の診療報酬改定で「かかりつけ医」の報酬が新たに生まれました。そして今、「かかりつけ医」の法制化に向けた議論が行われております。そこで、これからのかかりつけ医制度に対応していくため、日本慢性期医療協会では、メディカルケアマネジャー（医療介護支援専門員）の養成が必要と考え、「第1回メディカルケアマネジャー研修会」を開催する運びとなりました。

かかりつけ医は、主に診療所の医師が担っておられますが、24時間365日体制で患者をサポートするには、慢性期多機能病院がそのサポートに当たり、診療所の医師と連携をとっていくことが求められています。そのためには、どのような機能や人材が必要でしょうか。

慢性期多機能病院では、一般的に地域連携室が高度急性期病院や介護保険施設、通所系・訪問系の在宅サービスなどとの入退院調整を行っています。一方、地域内の高齢者、あるいは老健や特養の入所者などの要介護者に、介護サービスのコーディネートを行っているのは、個々の利用者を担当している介護福祉系のケアマネジャーです。

しかし、一人の高齢者が病気になり、介護が必要になった時から、医療と介護の間を行ったり来たりすることになるわけですから、医療と介護の両方に対応し、地域全体を網羅できる「メディカルケアマネジャー」がコーディネートすればもっとスムーズに、効率よくいくのではないのでしょうか。

日慢協では「メディカルケアマネジャー」を養成し、ケアマネジャーのワンランクアップを目指します。貴院がこれまで以上に地域で必要とされる病院となり、新たなステップに進むために是非、多くのケアマネジャーにご参加くださいますようお願い致します。

本研修では、「メディカルケアマネジャー認定証」を発行いたします。介護支援専門員の皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

《開催概要》

【日 程】 2023年1月14日（土）9：30～18：20

15日（日）9：30～18：00

【会 場】 WEB配信（ZOOM ミーティング、ブレイクアウトルーム機能を使用予定）

※参加にあたっては参加者1名につき1台のカメラ付きPCを必ずご用意ください。

【定 員】 100名

【参加対象】 介護支援専門員資格を有する者

【参加費】 日本慢性期医療協会会員 20,000円（+消費税別2,000円）/名

会員外 40,000円（+消費税別4,000円）/名

【申込締切】 2022年12月27日（火）

【認定証】 *全日程を履修された方には「メディカルケアマネジャー認定証」を発行いたします。

*遅刻・早退・中抜けのある場合は認定証を発行できません。

【その他】 連絡担当者様宛にご案内、参加費請求書をメールにてお送りいたします。

【主 催】 日本慢性期医療協会

研修コーディネーター 富家隆樹 常任理事・事務局長・研修委員長